

ARROWS X LTE F-05D OS バージョンアップ手順書

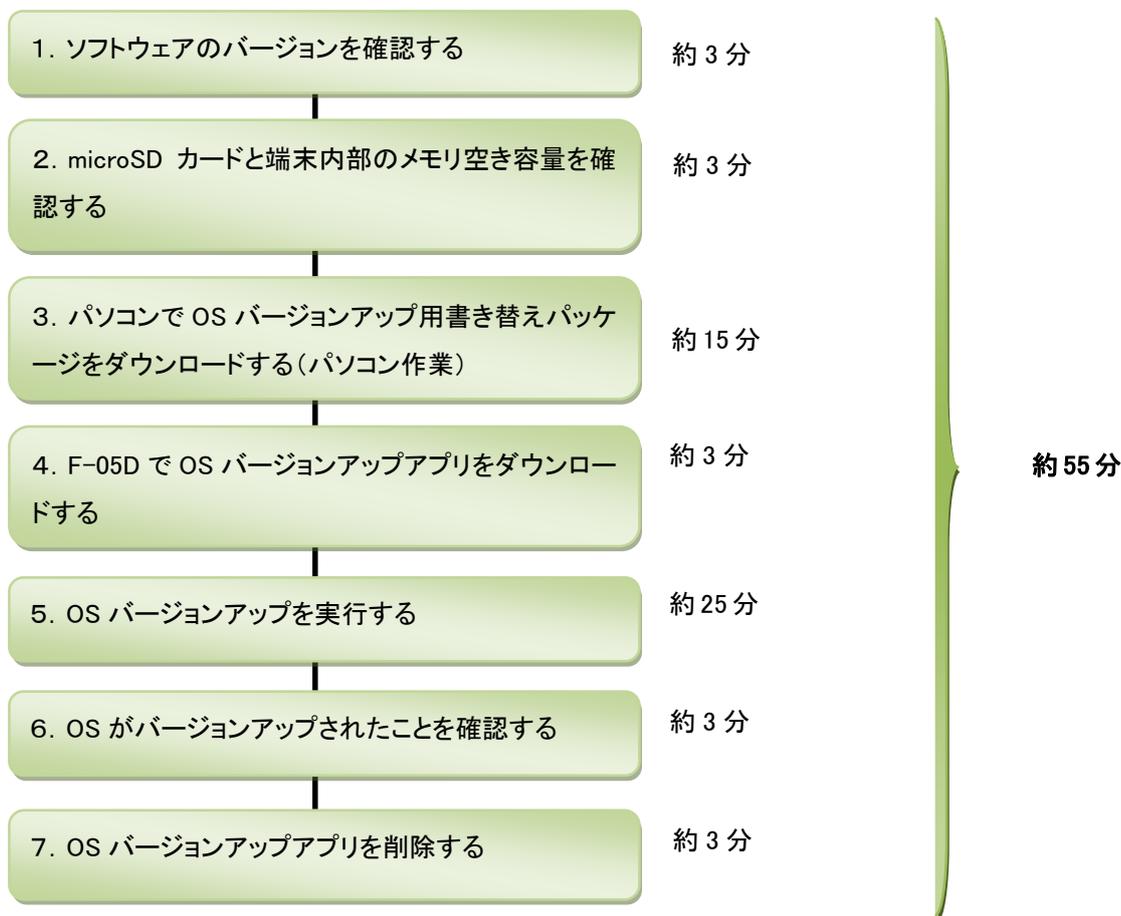
～ パソコンを利用してバージョンアップする ～

このたびは、ARROWS X LTE F-05D(以下「F-05D」とします)をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。F-05D の本体 OS を Android OS 2.3.5 から Android OS 4.0.3 にバージョンアップするための OS バージョンアップ手順をご説明いたします。また、画面例の中の赤い枠は説明のために追加したものであり、実際の端末上には表示されていません。

OS バージョンアップ作業の流れ

本手順書のバージョンアップ作業の流れは以下のようになります。詳細については、該当の章を参照願います。

※ 記載してある時間は最新のバージョンから更新を行った場合の所要時間です。ダウンロード速度を 3Mbps とした場合の目安です。



OS バージョンアップ実行前のご準備

■パソコンの環境について

OS バージョンアップには、インターネットに接続できる環境のパソコンと Microsoft® Internet Explorer® 8 以上のブラウザが必要となります。お客様のパソコンの環境によっては、通信料金が高額になる場合がありますのでご注意ください。

■本体電池残量について

OS バージョンアップは、F-05D 本体の電池残量が十分にある状態(フル充電)で実施してください。電池残量が少ない場合や、アップデート途中で電池残量が 50% 以下の場合、OS バージョンアップに失敗することがあります。本端末と AC アダプタを接続して充電を行いながら実行することをお勧めします。

■本端末のストレージ空き容量について

OS バージョンアップ用書換えパッケージを microSD カードに保存する場合は、「SD カード」に 1.5GB 以上と内蔵ストレージに 50MB 以上の空き容量があることを確認します。

本端末の内蔵ストレージに保存する場合は、「内蔵ストレージ」に 1.5GB 以上の空き容量があることを確認します。

OS バージョンアップについてのご注意 (必ずお読みください)

●OS バージョンアップ実行前のご注意

- バージョンアップ実施に関しては、必ず事前に本書をよく読み、手順に関して十分ご理解いただいたうえで実施してください。
※PDF 閲覧可能な携帯電話やパソコンで表示しながら、または印刷してお手元で確認しながら作業することをお勧めします。
- OS バージョンアップはお客様の責任において実施してください。
- OS バージョンアップを行うと、Android OS 2.3.5 に戻すことはできません。
- OS バージョンアップのソフトウェアは F-05D 専用です。F-05D 以外では実施しないでください。
- Android OS 2.3.5 で動作しているアプリケーションの Android OS 4.0.3 上での動作は保証できません。アプリケーションの対応 OS などをご確認の上、OS バージョンアップを行ってください。
- OS バージョンアップは F-05D 本体データを残したまま行うことができますが、万が一のトラブルに備え、OS バージョンアップを実行する前に、F-05D 本体データのバックアップをおすすめいたします。本手順書には参考として「代表的なデータのバックアップ/リストアについて」に記載していますが、この他大切なデータもバックアップしてください。重要な内容はメモを取るなどして保管くださるようお願いいたします。
- コンテンツなどによっては、著作権保護のためバックアップ/リストアができない場合があります。また、お客様のデータに関しては、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- お客様が使用しているブラウザによっては OS バージョンアップアプリをダウンロードできない場合があります。本手順書には参考として「OS バージョンアップパッケージをダウンロードする際のブラウザについて」に設定手順を記載しておりますのでご確認くださいようお願いいたします。

●OS バージョンアップ実行中のご注意

- OS バージョンアップ中は、故障の原因になりますので、絶対に F-05D 本体の電源を切ったり、電池パックを外したりしないでください。
- OS バージョンアップ中は、電話の発着信を含めすべての機能がご利用になれません。
- OS バージョンアップ中は、他のアプリ(目覚まし時計など)が起動しないように設定しておいてください。

●OS バージョンアップ実行後のご注意

- ・OS バージョンアップ後、更新完了通知が自動的に富士通株式会社が運用するサーバへ送信されます。なお、富士通株式会社は送信された情報を OS バージョンアップ以外の目的には利用いたしません。また、お客様のご契約形態によっては、通信料が発生する場合があります。
- ・画面が暗くなり、一切の操作ができなくなった場合、OS バージョンアップに失敗した可能性があります。お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までご相談ください。
- ・OS バージョンアップ後は携帯電話の設定が一部初期化されます。OS バージョンアップ完了後、再度設定を行ってください。

1. ソフトウェアのバージョンを確認する

- ① ホーム画面で メニューキー  →「本体設定」→「端末情報」をタップ

端末の Android バージョンが『2.3.5』、ビルド番号が『V19R28A』あるいは『V20R29A』であることを確認します。

『4.0.3』と表示されている場合は、すでに OS バージョンアップ済ですので、以降の作業は必要ありません。

※ 事前にソフトウェア更新を実施し、最新の状態にしておいてください。ソフトウェア更新の手順については、『F-05D 取扱説明書』内にある「ソフトウェア更新」をご確認ください。



2. microSD カードと端末内部のメモリ空き容量を確認する

- ① ホーム画面で メニューキー  →「本体設定」→「ストレージ」

・本端末の内蔵ストレージに保存する場合は、「内蔵ストレージ」に 1.5GB 以上の空き容量があることを確認します。

・microSD カードに保存する場合は、「SD カード」に 1.5GB 以上と内蔵ストレージに 50MB 以上の空き容量があることを確認します。

3. パソコンで OS バージョンアップ用書き替えパッケージをダウンロードする(パソコン作業)

パソコンで、次のホームページにアクセスし、OS バージョンアップ用書き替えパッケージをダウンロードしてください。

FMWORLD ⇒ 携帯電話/docomo 製品 ⇒ F-05D ⇒ 関連情報/「ARROWS X LTE F-05D」OS バージョンアップ開始！ ⇒ ARROWS X F-05D OS バージョンアップトップ
(<http://spf.fmwORLD.net/fujitsu/c/update/nttdocomo/f-05d/update1/top/index.html>)

- ① OS バージョンアップトップページの「OS バージョンアップ用書き替えパッケージダウンロードページへ」ボタンをクリックし、注意事項および使用許諾の内容をご確認のうえ、パッケージ(F05D_TO_SP_ICS1.zip)をダウンロードする

ネットワークが混雑しているとダウンロードに失敗することがあります。時間をおいて、手順①から操作し直してください。

- ② F-05D 本体とパソコンを PC 接続用 USB ケーブル T01 で接続する

※データ転送中に PC 接続用 USB ケーブル T01 を取り外さないでください。データが破損する恐れがあります。

- ③ F-05D 本体の通知パネルを開き、「USB 接続」→「USB ストレージを ON にする」を選択する



- ④ パソコンでダウンロードしたパッケージを解凍する

「F05D_TO_SP_ICS1.enc」ファイルが作成されます。または解凍せずダウンロードしたパッケージ(F05D_TO_SP_ICS1.zip)をダブルクリックして、「F05D_TO_SP_ICS1.enc」ファイルを表示し、直接コピーすることもできます。

※ 解凍後、ファイル名は変更しないでください。

- ⑤ パッケージ解凍後に作成されたファイルを、「マイコンピュータ」または「コンピュータ」内にある「リムーバブルディスク(内蔵ストレージ(F-05D 本体)、または外部ストレージ(microSD カード))」のルートディレクトリ(直下)にコピーする

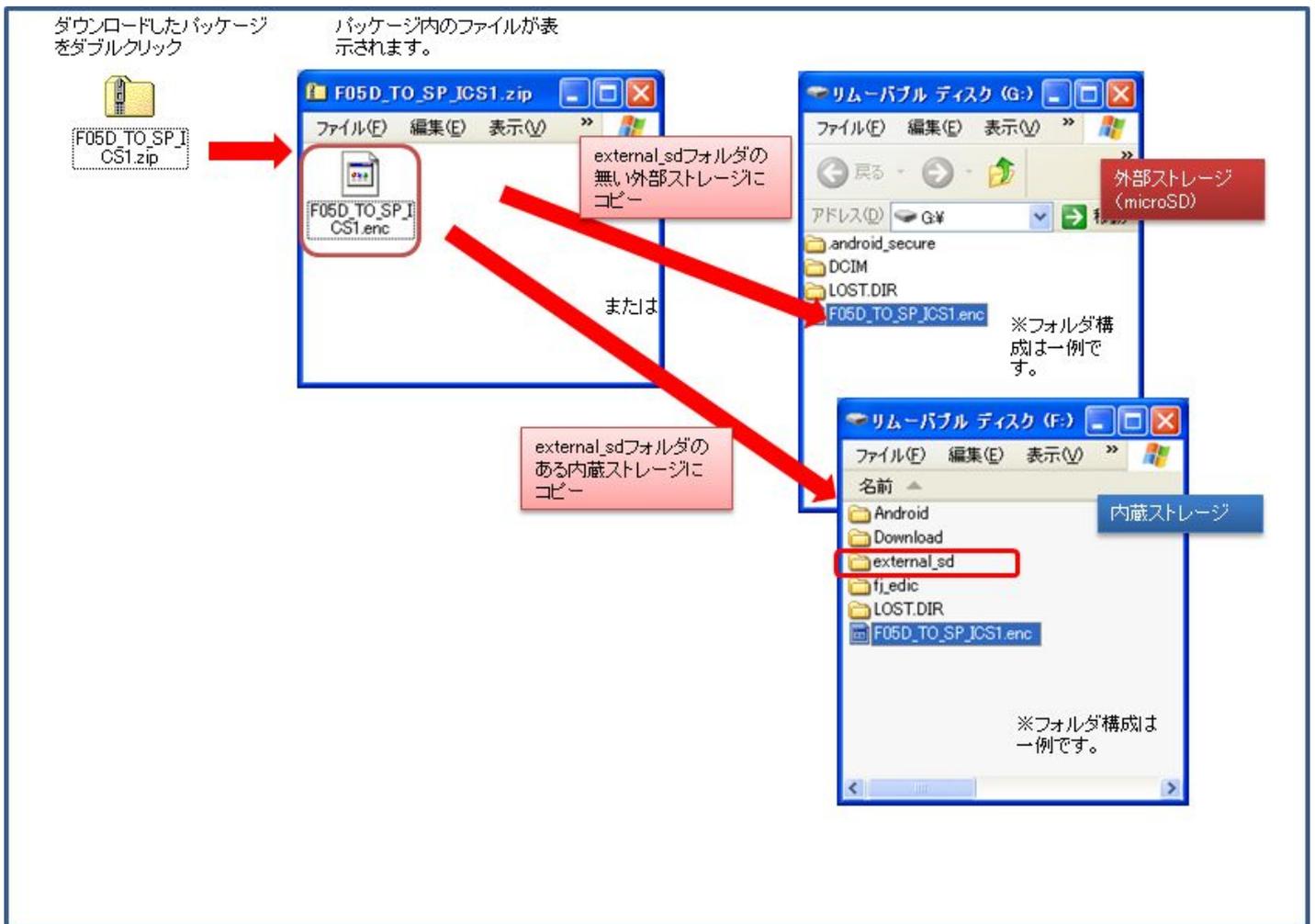
※ OS バージョンアップ用ファイルをコピー後は、PC 上からファイルを削除してください。

【リムーバブルディスクについて】

PC 上でリムーバブルディスクが2つ認識され表示されます。本書では microSD が挿さっている外部ストレージにコピーする手順を示しています。空き容量が十分であれば、内蔵ストレージにコピーしても以降の手順は変わりません。

※“external_sd”フォルダが存在し、ディスク全体容量が 4.09GB のドライブが、内蔵ストレージです。

microSD が挿さっているリムーバブルディスクは“external_sd”フォルダが無いことと、ディスク容量から判断してください。



- ⑥ コピーが完了したら、F-05D 本体の通知パネルを開き、「USB ストレージを OFF にする」を選択する
- ⑦ PC 接続用 USB ケーブル T01 を抜き、パソコンから F-05D 本体を取り外す

4. F-05D で OS バージョンアップアプリをダウンロードする

- ① ここよりF-05D 本体に戻り、ホーム画面でメニューキー  →「本体設定」→「アプリケーション」の順にタップし、「提供元不明のアプリ」にチェックを付けて、注意画面の「OK」をタップ
チェックした際に注意文が表示された場合は内容をご確認の上、「OK」をタップ。



- ② F-05D 本体の標準ブラウザで、下記のホームページにアクセスする

※F-05D 標準搭載のブラウザ以外からのアプリダウンロードはサポートしていません。

ブラウザアプリを選択するポップアップが表示される場合は、アプリのダウンロードに失敗する可能性があるので標準ブラウザの【常にこの操作で使用する】を選択してください。

FMWORLD ⇒ 携帯電話/docomo 製品 ⇒ F-05D ⇒ 関連情報/「ARROWS X LTE F-05D」OS バージョンアップ開始！ ⇒ ARROWS X F-05D OS バージョンアップトップ
(<http://spf.fmwORLD.net/fujitsu/c/update/nttdocomo/f-05d/update1/top/index.html>)

- 下記の QR コードからもアクセスいただけます。

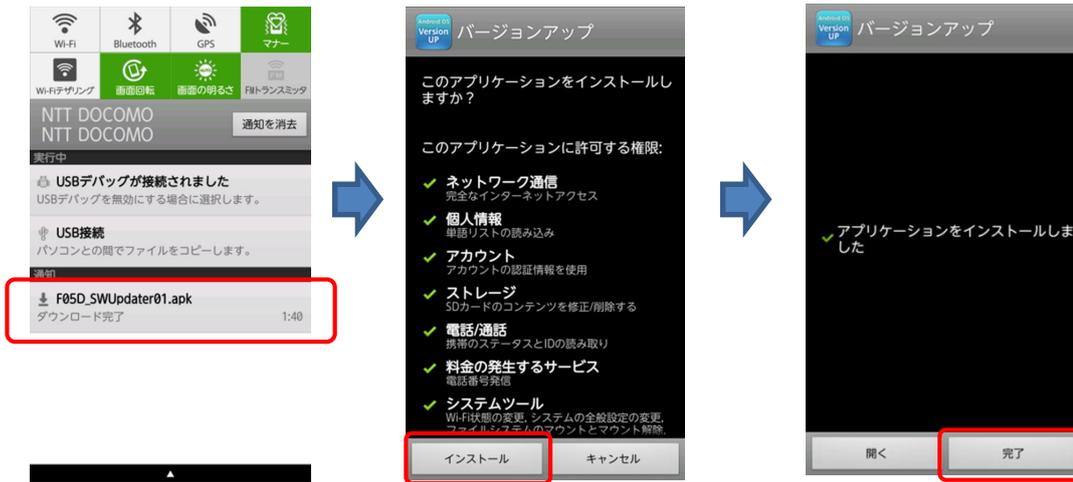
F-05D 標準搭載のカメラアプリで QR コードが読み取ることができます。

(撮影画面上に QR コードを認識すると自動的にデータを読み取ります。)



- ③ OS バージョンアップトップページの「OS バージョンアップアプリダウンロードページへ」ボタンをタップし、注意事項および使用許諾の内容をご確認のうえ、アプリケーションをダウンロードする
ダウンロード状況は通知パネルを開いて下さい。「F05D_SWUpdater01.apk」が「ダウンロード完了」と表示されます。

④ 通知パネルより「F05D_SWUpdater01.apk」→「インストール」→「完了」をタップ



5. OS バージョンアップを実行する

① アプリケーションメニューで「バージョンアップ」→「現在の保存先を変更せず、再開します」→「バージョンアップを開始する」をタップ

※OS バージョンアップアプリ起動後に「ダウンロード開始」と表示された場合は、OS バージョンアップ用書き替えパッケージの保存方法に誤りがある可能性があります。もう一度手順3に戻り、保存方法をご確認ください。

※本手順の画面イメージは OS バージョンアップ用ファイルを外部メモリに保存した場合です。内蔵ストレージに保存した場合は『現在の保存先は: 本体メモリです』と表示されますが、「現在の保存先を変更せず、再開します」をタップ。

※「保存先を本体メモリに変更し、最初からやり直します」を選択すると、Wi-Fi 経由で OS バージョンアップ用ファイルをダウンロードする案内が出ます。そのまま従う場合は、OS バージョンアップトップページの F-05D 本体から行う方法の手順書の注意事項と手順5以降を参照し、実施してください。PC でダウンロードしたファイルを使用する場合は、キャンセルし、本書の手順3からやり直してください。

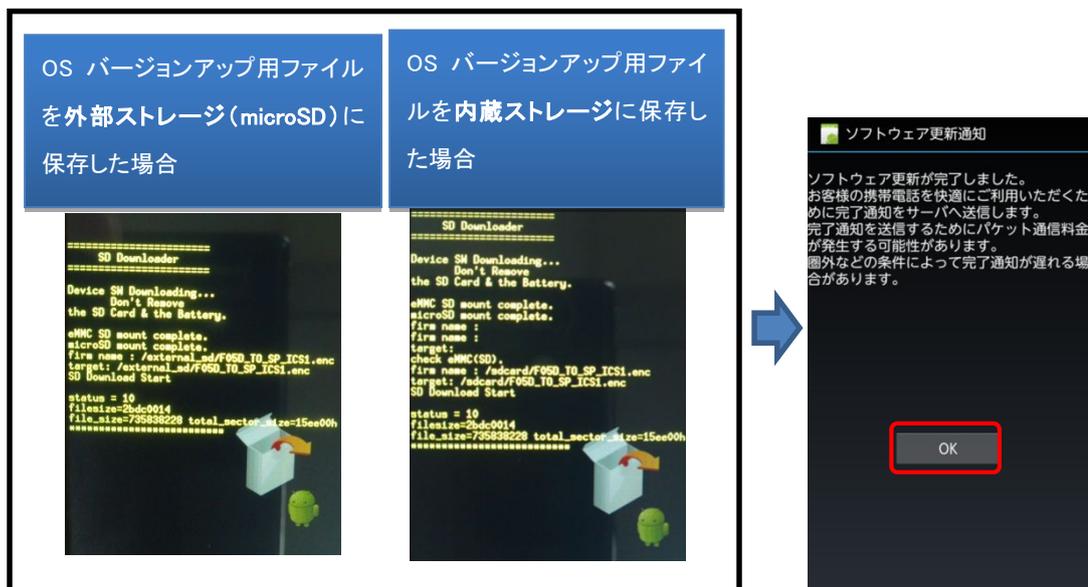
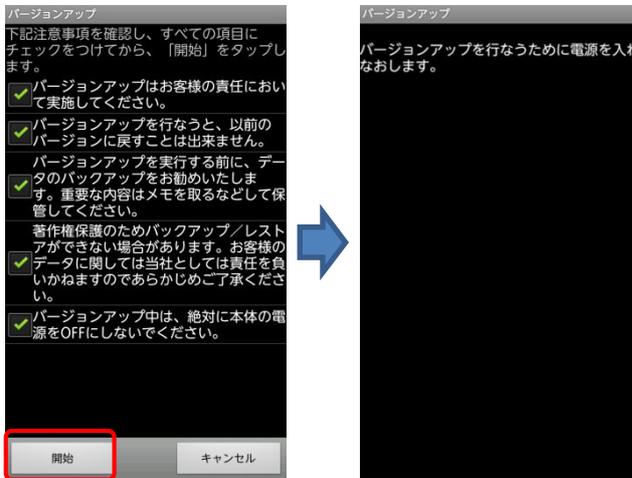
※以降、状況によりバージョンアップ作業が失敗する場合がありますが、失敗の原因を解決し、もう一度手順5のバージョンアップアプリの起動からやり直して下さい。



② ご確認いただいた項目にチェックをして「開始」→「OK」をタップ

「開始」をタップすると自動的に再起動が行われ、しばらくすると「SD Downloader」画面が表示されて OS バージョンアップが始まります(所要時間:約15分)。書き換え処理が完了するとF-05Dが自動的に再起動します。約5分で端末が起動し、「ソフトウェア更新通知」画面が表示されます。ダウンロードした OS バージョンアップ用ファイルは自動的に削除されます。

※OS バージョンアップを開始し、再起動の後、アプリの最適化(アップデート)行われるため、さらに時間を要する場合があります。



6. OS がバージョンアップされたことを確認する

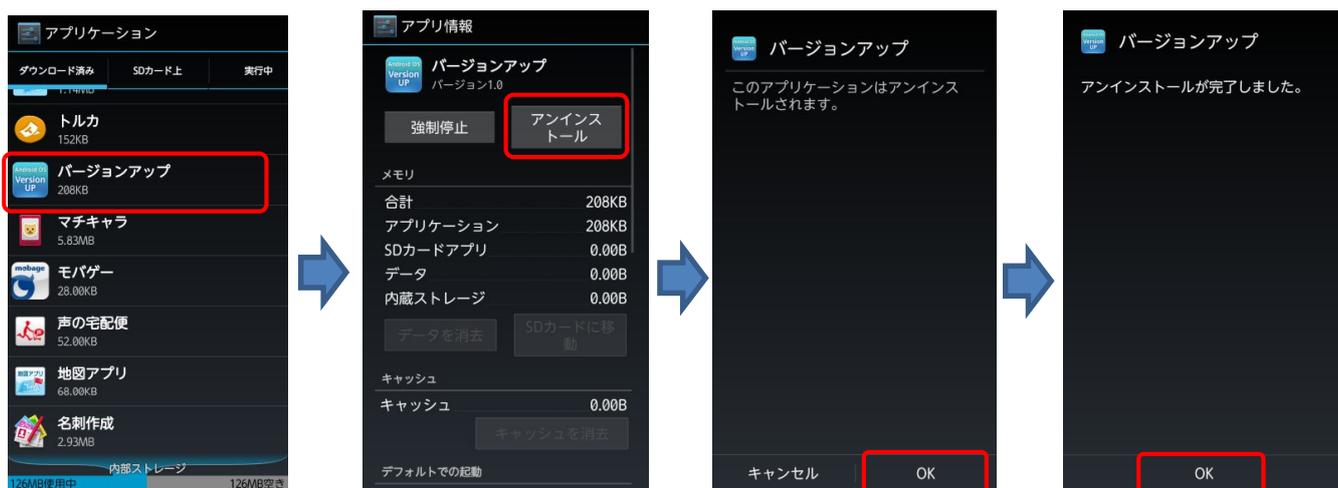
- ① ホーム画面で メニューキー  →「本体設定」→「端末情報」
- ② Android バージョンが「4.0.3」に更新されたことを確認する

バージョンが異なっていた場合には、もう一度手順 5 に戻り、画面の指示に従って OS バージョンアップを実行し直してください。



7. OS バージョンアップアプリを削除する

- ① ホーム画面で メニューキー  →「本体設定」→「アプリケーション」→ダウンロード済みタブをタップ
- ② 「バージョンアップ」→「アンインストール」をタップ
- ③ 「このアプリケーションはアンインストールされます。」が表示されたら「OK」をタップ
- ④ 「アンインストールが完了しました。」が表示されたら、「OK」をタップ

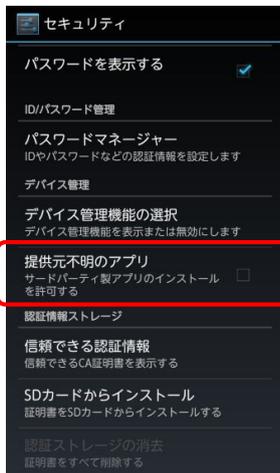


- ⑤ ホーム画面で メニューキー  →「本体設定」→「ストレージ」→「ダウンロード」をタップ

⑥ 「F05D_SWUpdater01.apk」チェックを付け、画面右上の🗑️アイコンをタップ



⑦ アプリケーションメニューで「設定」→「セキュリティ」の順にタップし、「提供元不明のアプリ」のチェックを外す



《参考》

代表的なデータのバックアップ／リストアについて

電話帳データ、sp モードメールを microSD カードにバックアップ／リストアする手順をご説明いたします。

OS バージョンアップは F-05D 本体データを残したまま行うことができますが、

万が一のトラブルに備え、OS バージョンアップを実行する前に、F-05D 本体データのバックアップをおすすめいたします。

データのバックアップ

■電話帳データ

- ① アプリケーションメニューから「電話帳」→メニューキー  →「その他」→「インポート／エクスポート」→「SD カードにエクスポート」→「すべてのデータをエクスポート」→「OK」→「名刺添付」→「有り」 エクスポート先に問題なければ「OK」をタップ

■sp モードメール

・ 受信メール、送信メール、未送信メールはフォルダごとにバックアップすることをおすすめします。

- ① アプリケーションメニューから「sp モードメール」→「受信メール」、「送信メール」、「未送信メール」のいずれかをタップ
- ② 保存したいメールが入ったフォルダをタップ
※ 「未送信メール」を保存する場合は、タップ不要です。
- ③ メニューキー  →「ページ内全選択」をタップ
※ 複数のページがある場合は、ページごとに保存してください。
- ④ 「SD へコピー」→「eml(バックアップ用)」→「上へ」をタップ
- ⑤ 保存先フォルダをタップ
- ⑥ 「コピー」→「OK」

データのリストア

■電話帳データ

- ① アプリケーションメニューから「電話帳」→メニューキー  →「その他」→「インポート／エクスポート」→「SDカードからインポート」

アカウントは docomo アカウントで登録されます。

端末に追加でアカウントを設定している場合、アカウントの選択画面が表示されますので、登録先アカウントを選択してください。

■sp モードメール

- ① アプリケーションメニューから「sp モードメール」→メニューキー  →「取り込み」をタップ
- ② 取り込み先をタップ
※受信メール、送信メールは「インポート」に復元されます。未送信メールは「未送信 BOX」に復元されます。
- ③ 「上へ」をタップ
- ④ 復元したいデータが入っているフォルダをタップ
- ⑤ メニューキー  →「全選択」→「取り込み」→「OK」

《参考》

OS バージョンアップパッケージをダウンロードする際のブラウザについて

ブラウザアプリが複数選択できる状態にある場合、OS バージョンアップアプリのダウンロードに遷移できないことがあります。F-05D 標準搭載のブラウザ以外からアプリダウンロードはサポートしていないため、以下の手順に従い、標準ブラウザの設定を実施してください。

- OS バージョンアップサイトにアクセスする際、ブラウザを選択するポップアップが表示される場合
ブラウザを選択するポップアップが表示されることを確認後、“常にこの操作で使用する”にチェックを入れブラウザをタップする。



- OS バージョンアップサイトにアクセスする際、ブラウザを選択するポップアップが表示されない場合
標準搭載以外のブラウザを常用している可能性があるため、お客様でインストールされた任意のブラウザの設定確認および標準搭載のブラウザへの設定を実施する手順を以下でご説明いたします。

- ① ホーム画面で メニューキー  →「本体設定」→「アプリケーション」→「アプリケーションの管理」→「[お客様が常用しているブラウザ]」をタップする。
- ② 「デフォルトでの起動」の「設定を消去」をタップする。
- ③ 再度 OS バージョンアップアプリのダウンロードを実施し、前述に記載されている「■ OS バージョンアップサイトにアクセスする際、ブラウザを選択するポップアップが表示される場合」と同様の動作を実施する。



本書に記載されている社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。本書では、®マーク、TMマークを省略して記載しています。本書では「microSDHC™ メモリーカード」および「microSD™ メモリーカード」の名称を「microSD カード」と省略しています。

2012年9月 第1版 販売元:株式会社 NTTドコモ 製造元:富士通株式会社